

令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業の効果検証

No.	所管課	事業名	事業の概要	事業費		実績	事業の効果
					うち交付金充当額		
1	産業課	新型コロナウイルス感染症対策緊急経済支援事業費(中小企業分)	中小企業や個人事業主の事業継続を幅広く支援するため、事業収入が前年同月比30%以上減収した対象者へ支援金を支給する。また、市税の納税義務者(非課税含む)で、国若しくは県の中小企業支援策の対象者に対し、支援金を支給する。 ・支給額 50,000円～100,000円 ・対象者 市内の中小企業、個人事業主	174,235,650	32,912,802	【支給実績】 中小企業等支援金:1,724件 161,650,000円 雇用維持支援金:81件 8,100,000円	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、事業収入が減少している中小企業や個人事業主へ支援金を支給することで、事業継続を幅広く支援することができた。
2	学校教育課	学校ICT教育環境整備事業費	「GIGAスクール構想」の実現のため、1人1台タブレット端末等を整備する。 ・国費 152,415千円 (端末本体・キーボードが対象) ・市費 158,548千円 (端末以外のソフト・周辺機器)	158,547,520	126,147,520	【購入実績】 学校ICTタブレット:4,107台 その他周辺機器の整備(単焦点プロジェクター、マグネットスクリーン、USBワイヤレスアダプタ、HDMIケーブル)	1人1台タブレット、周辺機器等を整備することにより、「GIGAスクール構想」の実現に寄与することができた。
3	教育総務課	校内無線LAN整備事業費	「GIGAスクール構想」に基づく1人1台タブレット端末が円滑に利用できるよう、高速大容量の通信ネットワークを整備する。 ・市内小・中学校10校	28,286,296	28,286,296	【実施内容】 1人1台タブレットが活用できるよう、高速大容量の通信ネットワークを整備した。	高速大容量の通信ネットワークを整備することにより、「GIGAスクール構想」の実現に寄与することができた。
4	行政経営課	会計年度任用職員給与費(新型コロナウイルス感染症対策)	感染症拡大防止の観点から各公共施設において定期的な消毒作業の実施に必要となる体制を拡充するため、清掃作業員(会計年度任用職員)を任用する。	4,231,354	3,549,354	【実施内容】 任用した清掃作業員 6人 清掃(消毒作業)業務委託 1件	新型コロナウイルス感染症の流行により失業した人等の雇用機会を確保するとともに、感染予防に努めることができた。
5	こども応援課	新型コロナウイルス感染症対策緊急経済支援事業費(臨時特別出産祝金給付金分)	国の特別定額給付金の対象とならない、同一学年の新生児がいる世帯に対し出産祝金を給付する。 ・100,000円/1人 ・対象者 R2.4.28～R3.4.1までに生まれた新生児(約400人)	37,135,173	37,135,173	【支給実績】 臨時特別出産祝金給付金:371件 37,100,000円	出生日の基準により定額給付金の対象とならない新生児がいる世帯に出産祝金を給付することで、生活を支援することができた。
6	こども応援課	新型コロナウイルス感染症対策緊急経済支援事業費(高校生等臨時特別給付金分)	国の子育て世帯臨時特別給付金の対象になっていない高校2,3年生世代に対し特別給付金を支給する。 ・10,000円/1人 ・対象者 R3.3.31時点で16,17歳の人	11,034,602	11,034,602	【支給実績】 高校生等臨時特別給付金:1,085件 10,850,000円	国の子育て世帯臨時特別給付金の対象とならない高校2,3年生に特別給付金を給付することで、生活を支援することができた。
7	産業課	新型コロナウイルス感染症対策緊急経済支援事業費(プレミアム商品券発行補助分)	市内の消費喚起を図るため、商工会が発行するプレミアム商品券の発行補助金として、プレミアム率をかき上げて支給する。 ※例年:小型店14%・大型店10% →今回:一律20% ・補助金 発行額2億円×10%=20,000千円	19,105,400	19,105,400	【補助実績】 那珂川市商工会:19,105,400円	商品券を発行し、市内の消費需要を喚起することにより、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている市内の経済活性化を図ることができた。
8	学校教育課	新型コロナウイルス感染症対策緊急経済支援事業費(児童生徒分)	感染症拡大防止等の観点から市内の各小中学校において、対策に必要な物品等を購入する。 ・消耗品 市内小中学校用透明マスク、冷却タオル ・備品 体育館用の大型冷風機 南畑小・岩戸小 各2台 その他小中学校 各3台 教室用サーキュレーター 全小中学校の普通教室分 154教室	8,181,045	4,090,045	【購入実績】 透明マスク:6,000個 ボトル入冷却タオル:15,787個 教室用サーキュレーター:182台 体育館用大型冷風機:27台 体育館用気化式冷風機:1台	感染症拡大防止のための物品等を購入することにより、新型コロナウイルス感染症対策を行いながら、効果的な学習や快適な学校生活を送るための一助となった。
9	総務課	新型コロナウイルス感染症対策緊急経済支援事業費(生活支援商品券分)	新型コロナウイルス感染症による経済的影響を大きく受ける低所得世帯(非課税等世帯)を支援するとともに、地域における消費を喚起・下支えすることを目的とし、非課税等世帯に対し6,000円分の商品券を配布する。 ・対象世帯 令和2年10月1日時点で市内に住所を有する世帯 世帯主が非課税で、世帯員に課税者がいない世帯	31,177,851	31,177,851	【生活支援商品券換金実績】 換金枚数:36,522枚 換金金額:21,913,200円	生活支援商品券を配布することで、新型コロナウイルス感染症による経済的影響を大きく受けている非課税世帯を支援するとともに、市内の経済活性化を図ることができた。
10	各所管課	新型コロナウイルス感染症対策緊急経済支援事業費(市民団体支援分)	「新しい生活様式」を踏まえ、市民活動を再開する段階にあることから、新型コロナウイルス感染症の影響により活動を自粛し、停滞していた市民団体の活動の再開を支援する。市民活動が活発に行われることで、市の活性化につながる団体活動を支援するもの。	8,394,314	8,394,314	【支給実績】 支援金:129団体 8,394,314円	新型コロナウイルス感染症の影響により活動を自粛し、停滞していた市民団体の活動の再開を支援することができた。

令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業の効果検証

No.	所管課	事業名	事業の概要	事業費		実績	事業の効果
					うち交付金充当額		
11	産業課	新型コロナウイルス感染症対策緊急経済支援事業費(中小企業等家賃軽減支援分)	感染症拡大の影響により、売上が急減している中小企業等の事業継続を支援するため、国・県の家賃支援給付金の対象となる事業者へ上乗せして支援金を支給する。 ・法人 家賃月額×1/15×6ヵ月 約80,000円/社 ・個人 家賃月額×1/30×6ヵ月 約40,000円/社	20,177,894	14,184,624	【支給実績】 家賃軽減支援金:210件 11,103,192円	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、事業収入が減少している中小企業や個人事業主へ支援金を支給することで、事業継続を幅広く支援することができた。
12	総務課	新型コロナウイルス感染症対策事業費(庁舎等管理)	新型コロナウイルス感染症に対する感染拡大を防止するため、必要性がある公共施設に飛沫防止パネル等を設置する。 ・市役所本庁舎、別館、都市整備部庁舎、保健センター、勤労青少年ホームに設置	3,557,400	3,557,400	【購入実績】 飛沫防止パネル:234枚 窓口飛沫感染防止パネル:79枚 (内訳)本庁舎 59枚 別館 8枚 都市整備部 10枚 保健センター 1枚 勤労青少年ホーム 1枚	市民が多く利用する窓口に飛沫防止パネルを設置することで、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するとともに、サービスの継続に寄与することができた。
13	総務課 安全安心課	新型コロナウイルス感染症対策事業費(災害対応関連)	大規模災害が発生した時、市の指定避難所において断水が発生するなど、既存のトイレが使用できない場合の代替手段として、マンホールトイレを設置し、避難所の衛生環境を保持し、防災対応力を充実させる	163,099,589	161,080,189	【実施内容】 マンホールトイレ整備:15箇所 自動ラップ式簡易トイレ:21基 避難所間仕切り:185台 防災倉庫:6箇所	各種避難所に必要となる施設整備や備品の整備を行うことで、衛生環境を改善し、新型コロナウイルス感染症の感染リスクを最小限としながら防災対応力を充実させることができた。
14	健康課	新型コロナウイルス感染症対策事業費(PCR検査関連)	新型コロナウイルス感染症の検査体制を強化するため、近隣市で構成するPCR検査センターの運営に要する経費の一部を補助する。 ・1,780円(検査1件)×122日	151,280	151,280	【補助実績】 PCRセンター運営費補助金:90件 151,280円	建築士会が設置するPCR検査センターの運営補助をすることで、築紫地区の住民がPCR検査を受けやすい環境整備に寄与した。
15	都市計画課	新型コロナウイルス感染症対策事業費(かわせみバス関連)	かわせみバスの運行において、一時乗客が過密になっている状況を改善するために、3密防止の観点より、マイクロバスを新たに購入し、新型コロナウイルス感染症の感染防止を図る。	68,992,920	68,992,920	【購入実績】 かわせみバス:3台	かわせみバスを3台追加購入することにより、3密状態を解消することができ、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に寄与することができた。
16	教育総務課	新型コロナウイルス感染症対策事業費(中学校施設整備)	学校を利用する児童・生徒等において、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点より、衛生環境を改善するためトイレの改修を実施する。	54,346,000	54,248,390	【実施内容】 那珂川南中学校トイレ改修工事(北棟・南棟)	トイレ改修工事を実施することで、衛生環境の改善が図られ、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に寄与することができた。
17	総務課	新型コロナウイルス感染症対策事業費(公共施設空調機器改修)	施設内での感染症拡大を防止する観点から、換気等の対策が十分に実施できる施設環境を整備するため、空調機器の改修を行う。	50,353,840	42,122,840	【実施内容】 都市整備部庁舎1.2階 庁舎別館2階 南地区公民館会議室 中央公民館応接室、第4学習室 恵子児童館学習室、事務室 恵子老人いこいの家和室 福祉センター	各施設の空調を改修することで、換気対策が十分な施設環境を整備することができ、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に寄与することができた。
18	学校教育課	新型コロナウイルス感染症対策緊急経済支援事業費(児童生徒分)	市内小中学校の就学旅行において、新型コロナウイルス感染症の影響で、急遽実施が困難となり、予約していた旅行のキャンセル料が発生した際に保護者負担を軽減するため、その費用を補助する。	-	-	-	-
19	学校教育課	学校保健特別対策事業費補助金	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点より、市内の各小中学校において、対策に必要な物品等購入を補助する。 ・小学校 7校 ・中学校 3校	16,500,000	8,250,000	【補助実績】 安徳小学校 1,500,000円 安徳北小学校 2,000,000円 若戸小学校 1,000,000円 若戸北小学校 2,000,000円 片縄小学校 2,000,000円 南畑小学校 1,000,000円 安徳南小学校 2,000,000円 那珂川中学校 1,500,000円 那珂川南中学校 2,000,000円 那珂川北中学校 1,500,000円	各学校へ補助金を支給することによって、感染症対策・学習保障等に必要の備品や消耗品を購入することができ、新型コロナウイルス感染症対策を行いながら、効果的な学習や快適な学校生活を送るための一助となった。

令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業の効果検証

No.	所管課	事業名	事業の概要	事業費		実績	事業の効果
					うち交付金充当額		
20	学校教育課	学校保健特別対策事業費補助金	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点より、市内の各小中学校において、対策に必要な物品等購入を補助する。 ・小学校 7校 ・中学校 3校	13,200,000	6,600,000	【補助実績】 安徳小学校 1,200,000円 安徳北小学校 1,600,000円 岩戸小学校 800,000円 岩戸北小学校 1,600,000円 片縄小学校 1,600,000円 南畑小学校 800,000円 安徳南小学校 1,600,000円 那珂川中学校 1,200,000円 那珂川南中学校 1,600,000円 那珂川北中学校 1,200,000円	各学校へ補助金を支給することによって、感染症対策・学習保障等に必要な備品や消耗品を購入することができ、新型コロナウイルス感染症対策を行いながら、効果的な学習や快適な学校生活を送るための一助となった。
21	教育総務課	感染症対策・学習保障等支援事業費(私立高等学校分)	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点より、市内の私立高等学校において、対策に必要な物品等購入を補助する。	800,000	800,000	【補助実績】 福岡女子商業高等学校 800,000円	補助金を支給することによって、感染症対策・学習保障等に必要な備品や消耗品を購入することができ、新型コロナウイルス感染症対策を行いながら、効果的な学習や快適な学校生活を送るための一助となった。